昭和四年三月廿九日 第三種郵便物認可　昭和四年九月廿一日（廿日夕刊） THE TOHOKU.NICHINICHI,SHINBUN （土曜日）第二百五十五号（一）

夕刊 東北日日新聞

年中無休刊

本紙一ヶ月[illegible]錢 郵税一五錢 廣告料一行五十錢 場所指定二〇錢増 發行兼編輯印刷人 石井孝 發行所 福島縣石城郡平町白銀町十番地 東北日日新聞社 電七七

社説

平町役場吏員の老朽陶汰問題は永い間識者間に論議されて來た問題であるが、それは尠くとも大小町建設の途上にある自治の運用機關として萬全を期せしむるための愛町の至誠に外ならぬ論議であつた。

正義觀念に立脚せる議者の公明無私の叫であつたが、最近、平町長伏見彦衞氏が民政黨の某町議等と會合して、吏員陶汰の下相談をやつたと傳へるに到つたことは誠に以て悲しむべきことである。

平町政それ自体が、町議と町當局との獨斷的行爲によつて輕々しく動くべきものではない、殊に政黨的色彩ある、政黨的の情實偏見を加味した改革刷新は斷々乎として赦すべからざる行爲であり默してゐるべきものでもないのである。

老朽吏員もその昔時は若く忠勤の良吏であつたのでもあらう。

老朽陶汰はその殘骸を葬るだけの仕末は町民も町當局も共同の責任がある然るに政黨者流は眼底たゞ〲黨勢擴張より外にないのである。

情實と、一黨人的偏見とを加味して無暴なる首切りを計劃するに到りては憎みても餘りある行爲であるばかりでなく、自治運用機關の破壞でもあり、赦すべからざる自治權の侵害でもある。若し傳ふる如く、巷間の童の言信ずべくんば、伏見町長がこの暴擧民政黨案に參劃せるといふ事實である。

悲しむべくわらうべき事實ではある。

吾人はその事實ならざるべきを希望してゐるものであるが、不幸にして事實ならんか、伏見町長の自決を要望する。

老朽陶汰はよし、双手を擧げて賛するであらう。然れども自治體の完璧を期するためにも滿全を期せんが爲めにもあらずしての老朽陶汰とすれば絶對に排撃すべきである。些少の私情をも赦さるべき問題ではない。町當局の公明なる態度と三萬町民から委ねられた責任を切實に心して以つて一層の自重を祈るものである。

個人や會社の懷具合で 引越す事を

緊縮と云ふのでもあるまい

と、某興行主に對する 寄附で平署又非難さる

平警察署は元郡役所に移轉する費用（修繕費什器費）の金二千六百圓は管内各方部よりの寄附を以つてあてる事とし其の

寄附も お上の威嚴で どうやら集まり移轉をなしたが此の程になつて最初から豫算に計上してゐた各炭礦からの寄附八百圓が不景氣を理由にして三百圓を減額されたので其の減額分を如何にしてねん出するかに就ては

苦心し た結果之れを平町地方の興行主から寄附させる事とし平町の某館主が其の使命をおび奔走した結果二百數十圓の寄附を纒めたので四苦八苦の狀態におかれた寄附問題も漸く解決した譯であるが此の興行主から寄附を求めた事に依つて直接

警察が 監督取締を行ふ營業者から寄附を求める事は將來取締上に於て〻完全な結果を見る事になり警察の威信を保持する上から見て重大なる問題であると各方面から批難されるに至つた平署當局では此の寄附採用案は前署長猪狩氏の

時代に 計画したもので現荒井署長には責任がないと言ふ意味の事を云つてゐるが實際の責任は當時の署長が其の責任を負ふべきであつて某氏は此の寄附問題に就て語る

警察署は縣費をもつて維持されてゐるのでこの警察の移轉にこの不景氣な際約一千圓の寄附を求めることは何うした理由か理解に苦しむ警察の威嚴でどうやらその寄附をまとめた樣だが外の團体とかその他で今此の財界が逼迫してゐる際に寄附集め樣としたとて到底不可能である一般篤志家の任意的寄附を[illegible]たら別問題としても寄附額を割り當てたり直接取締りの營業者から寄附を求めたりすることは警察力を惡用した意味にもとれる官廳として今までこんな例を致したところがないだけに相當警察に對して反感を抱きまた誤解してゐる者が可成り多いと思ふ

油斷は何より禁物

農繁期につけこんで

農家の盜難はこれからだ

平警察署で注意

農繁期に入つてその盜難事件が頻發することは毎年の例に見るも明らかなので平警察署ではそうした事件を未然に防ぐ爲め豫め農村に對して警告を發し自警團を奮勵して夜警等を行はしめると同時に同署では各村落の警羅數を增して徹底的に取締ることになつた右に就て平警察署では語る

昨年も稻作立毛の被害は八九件あり檢擧になつたのは三件のみであつたこれは非常に檢擧に手數がかゝるのみならず困難なものであるから相互に夜けい等を行つて盜難豫防を計らなくてはならぬ殊に本年は一般から見て豊作とは言ひ場所によつてはかん魃の被害を受けた水田も多くのみならず數年來の不景氣で農村經濟が極度に逼迫して居る現狀に鑑み旁々米價の低落によります〲窮迫を告げる一方で苦しまぎれに農作物を竊取する者が多いであらうからこの際充分に注意して貰ひたい

濱三郡の 三等局長會議

平町第一校に開催

濱三郡三等郵便局長會議は來月十一二の兩日平町第一小學校に於て開催するが香西仙臺遞信局長臨席の筈

ドッチボール 第三回大會

二十二日第一校で

縣下小學校第三回ドッチボール大會は石城郡教育會主催のもとに二十二日午前九時から平町第一小學校グラウンドに開催されるか參加校は平第一、草野、磐崎第二、小名濱、上遠野、四倉、赤井第一、久ノ濱、湯本、小川、赤井第二、飯野の十二小學校であると

繭市況

四倉繭市場に於ける十九日の取引狀況及び取引貫數は百三十四貫で取引高は左の如し

高値	六八、八〇
安値	五九、九〇
買馴	六七、二〇

用水堀で遊戲中 あやまつて二兒溺死

昨日磐崎村の慘事

親達は一層注意下さい

磐崎村上湯長谷長倉炭礦長屋居住初太郎三女キクエ（七ツ）は隣家の青木ミツ二女タケノ（七ツ）と共に十九日午後三時ころ

附近の 下水堀附近で遊戲中キクエが最初深所に落ちこんでもがいてゐるのをタケノがはつ見し何心なくキクエに近よらんとした刹那これ又深所に落ち込み遂に前記二兒は溺死したのを通行人がはつ見し平署に屆出たが平署ではかうした悲慘事は往々ある事とて

年頃の 子供を持つて居る親達は一層注意すべきであると語つてゐた

タケ狩りは 來月の

第一日曜頃が良い

飯野村谷川瀬山、平窪村大室山、草野村鎌田山一帶に初だけが顏を出しました今年はタケの出方も一寸十日近く早いのですがそれでもまた早いので八分位しか延びませんから丁度十月の第一日曜日ころ迄には一寸五六分位になりますからその頃がよいきのこ狩りと思ひます

老人の縊死

棺桶を踏臺に

例のない死にかた

石城郡小名濱町古港居住坂〻善三郎六七は十九日午前一時ころ前日葬儀社から借りて來た棺桶を踏み臺にして覺悟の縊死を企てたが原因は老衰と獨身を苦にした結果らしいと

△小柳知事巡視

小柳本縣知事は二十三日から四日間濱通りの巡視をなすが本郡關係の豫定は二十五日四倉海氣館に投宿二十六日は平、植田、勿來を視察して同日午後四時二十五分歸廳の筈

△朝鮮人の盜み

朝鮮人漢地童（二三）は去月十六日相馬郡眞野村鎌田又治方に忍び込み衣類數點を竊取したのを手始めに各地で衣類現金六百餘圓の竊盜を働いて十九日平町地方に來り徘徊中平署員に逮捕されたが餘罪取調中

體溫器 寒暖計 關内藥局 電四〇二番

イワキ食堂 電話四六〇番

ヒゲ先生（七）

旅がらす

『河の姿は夜汽車だから見へまいけれどせめて河水の響になりと遠い昔の事蹟をしのぶんだぜ』母にはかまはず勝公はペラ／＼しやべつてゐる。汽車を知らない井の中の鮭には鐵橋通過の響音の中で河聲が聞えるものと思つてゐるらしい『さうして其の時の感想を知らせて呉れよ』念を押す樣に勝公は首を突き出した。黑くて太きこと土牛の如き勝公の首は全く實用向きだ。町端れの土橋の上で由公と勝公とに別れた。麗らかな春の午後である。白井戸に育つた小蛙一匹がのつそり井戸を這ひ出したのだ、だが這ひ出しはしたものゝ別になんと云ふ方針もなければ確たる目的もない、たゞ出さへすればよいのだ、出さへすれば何とかなる、尠なく共こんな井戸の底に居るよりは樂が出來て利巧になつてそして豪くなるものと考へてゐる。豪くなつて再び歸つて來る親爺が喜ぶ、村中のものが驚いておまけに羨しがる。そんな大きな未來を期待して此の小蛙はのそり／＼と我が家を立ち出た。世の人から見れば蛙の旅立ちだがかへる自身はそう思つてはゐないのだ。俺自身は蛟龍と思つてゐるのだ。蛟龍は何時迄も波中のものではないのだ。今將に天に昇りつゝあるんだぞ、中々凄いもんだ。圖太くも男子立志出鄕關と吟じつゝいよ／＼故鄕を後にした。土橋から乘船場迄は約二十丁出帆時刻まではまだ充分の時間があるからゆねくり歩く、歩きながらに考へると汽船—汽車—〇〇港—〇〇河—目的の東京—大都會—學校それ等が頭の中をごつたになつて馳せ廻る。

東京よ…お、東京よ—そこには今業り出して行く若いかへるを優しく抱擁して呉れる幸福の女神が待つてゐる。汽船よ早く來い、そして少しも早く汽車の見られる港へ着け、更に汽車よ、瞬時も早く電車、自動車の疾驅する東京へ送れ…さあこれでいよ／＼大海へ出るのだぞ。小がへるが暖い春陽を背に春風の氣分其のまゝに足は自然に急いで行く四邊の麥畑から飛び立つ雲雀も俺の出鄕を祝してさへづるらしく聞こえ俺の爲には實にうれしい第一歩であつた。（完）

募集

二十歳以上三十歳以下の青年社員一名至急募集

東北日日新聞社

西洋料理　丸昇軒

電話四三九番

有聲座の割引券あり

白銀町　丸山雜貨店

冬の學生服

是非冬服もやかなもでや

レコ　ならめ　自とら　信を　持て　おて　奬　分　中に　共縫　裁地　生る　來出　會小　服で　黑い　な

小學生用（長ボタン付）

錢十八圓一	用歳八七	號一		
錢〇〇圓二	用歳九八	號二		
錢〇二圓二	用歳十九	號三		
錢十四圓二	用歳十十	號四		
錢〇六圓二	用歳十十	號五		

中學用生學

錢十二圓四	生年二一	號六		
錢十四圓四	生年三二	號七		
錢十六圓四	生年四三	號八		
錢十八圓四	生年五四	號九		

◎各學校制定ボタンハ十五錢高

中學外套も十月中旬より賣出します

平二丁目　ちかや洋服店　電話二〇五番

◎千古不滅の國寶映画愈々公開…

天下唯一の實戰映画二十五年前の撮影！

露從軍撮影班　諸外國觀戰記者團　撮影

賜　無上の光榮　戰後二十五年紀念

實戰　日露大戰爭　東北封切

明治三十七年二月六日國交斷絶我が軍出發

戰地上陸　鴨綠江の渡河　遼陽の大激戰　蔚山沖の大海戰　金洲城南山の大快戰　沙河の激戰　旅順要塞總攻撃　二〇三高地の占領　乃木將軍とステッセルの會見　旅順入城式　捕虜の渡送　奉天の大激戰　日本海大海戰　旗艦三笠の砲撃　水雷發射小村全權のポーツマスの條約凡て其の當時の實際を撮影せる秘藏映画！

◆帝キネ特作　松本田三郎　主演

板割浅太郎　全

尾上紋十郎　嵐璃德…助演

◆東亞特作　雲井龍之助…主演

風雲の彼方　全

◆マキノ特作!!　南光明　河津精三郎…主演

幕末秘史　劍俠亂舞　前篇

廿日替り　ヒルヨル　公開　有聲座

内外果實問屋

藤居商店

平町三丁目　電話五四三番

廿日ヨリ上映プログラム

◇…日本映画の粹と英國映画の最高權とを結合…◇

ロンドン漂流

演共ントプ　ヘコイエフ　演助　書映成完演主に並督監氏ルレゼエウ—ヱムエ

化画映のり語物の見必讀必女少年少る誘に界世全　作力社ンモーゴ國英

映上再別特念記退引界劇郎五部河…星巨　◇品作大々超活日◇

防長戦争

映上部全卷六廿篇三全　トスヤキ—タスルーオ外子米井酒　一香木葛　演助

料金普通　土日曜學デー　平館　電六六四

別府温泉より生れた神經痛リウマチスの靈藥

肩のコリ　腰のイタミ　凍傷　過勞性筋痛

温泉エキス

（一名あんまいらず）

定價　五拾錢　壹圓

◎皆樣是非お試しください

此外用温泉エキスは今迄且つて世の中に無かつた神秘的の妙藥であります連續使用しましても副作用がありませんのと効力が確實な事とは他藥品の比ではありません

萬病に靈効ある別府鑛水　定價一圓

特約店　山野邊藥局　平町五丁目

藥劑師　山野邊東次郎

養蠶用寒暖計　農藝消毒藥各種

◇特賣！

たひら正宗　福島縣清酒品評會一等賞受領

花春　同優等賞受領

鹽屋最上醬油釀造元

山崎合名會社

平町土橋　電話一〇番　二七番

東京上野車坂四三

東京支店

電話下谷五七一二番

石版と活版の印刷物は丸山印刷所へ

早く…良く…安く

…電七五七…

絶体に!!!

ハゲヌ　コワレヌ

專賣特許

萬年食器

實物御一覽の上御用命下さい

汁腕類は大形三十五錢より御座います

福島縣發賣元代理店

和久井屋漆器店

平町一丁目　電話四〇五番